

質疑事項（決算審査特別委員会）

番号	質問の基資料 ※	ページ	会計 ※	入出 ※	款	項	目	節	質問（事前質問）	質問議員	担当	回答
1	1. 決算書		11. 簡水		1				有収率が横ばいの状況ですが、令和6年度取り組んだ実績と課題についてお尋ねします。	6. 泰山	水道	簡易水道事業の有収率は83.0%と比較的良好な状況ですが、配水管1件、給水管2件の漏水修理を行っております。また、可視不可能な漏水について早期発見、早期修繕の取組が課題であると考えております。
2			11. 簡水		1				令和6年度企業債残高対給水収益と前年度比についてお尋ねします。	6. 泰山	水道	企業債残高666,561,652円、給水収益19,100,461円、企業債残高対給水収益比率3,489.77%、対前年度比8.3%の増
3			11. 簡水		1				令和6年度時点の構築物及び設備資産の健全資産と経年化資産と老朽化資産の割合についてお尋ねします。	6. 泰山	水道	令和6年度時点は、下記となります。 ・健全資産:60.8% ・経年化資産:21.0% ・老朽化資産:18.2%
4			11. 簡水		1				令和6年度時点の管路資産の健全資産と経年化資産と老朽化資産の割合についてお尋ねします。	6. 泰山	水道	令和6年度時点は、下記となります。 ・健全資産:98.1% ・経年化資産:1.9% ・老朽化資産:0%
5	1. 決算書	13	11. 簡水	3. 全般					・簡易水道事業において、水1㎡を供給するために要した費用単価について伺います。 具体的には、元利償還金、維持管理費、受水費、余剰金等の主な費用項目ごとの構成を含めて、1㎡あたりに換算した金額をお示ください。 あわせて、その費用単価と給水収益による1㎡あたり収入単価との差額（赤字分）についてもお示ください。 ・今後の赤字分を埋めるための対策をお尋ねします。	6. 泰山	水道	①給水原価（費用単価）871円/㎡。 ②供給単価（収入単価）172円/㎡。 ③差引額△699円（赤字） 簡易水道事業の経営は、一般会計からの繰入金による依存が高く、また企業債借入残高も高いので、企業努力による経費削減や料金改定による経営改善が必要である。今後も益々厳しい経営状況が予想されるが適切な事業運営を行っていくために更なる運営の効率化・維持管理費の見直し等を進め将来的に運営が維持できるよう努める。